ソフトテニス部（男子）

団体戦、個人戦ともに良い結果を残すことはできませんでしたが、2年半練習してきたことを発揮することができたので、悔いの残らない大会になりました。ソフトテニスの楽しさ、難しさを知ることができ、また、人として大切な多くのことを学べたと思います。1，2年生のみんなもテニスを通して成長していってください。

ソフトテニス部（女子）

今回の大会で私たちは思うように結果を残せませんでした。

やっと終わったというほっとした気持ちと、もう終わってしまったという気持ちがあり、最後には３年生のほとんどが涙を流していました。

３年生から１・２年生へのメッセージで多かったのが、３年間は長いようでとても短いということでした。本当に３年間は短いので、仲間を信じ、ペアを信じ、そして自分を信じてテニスを楽しんでほしいと思います。

バスケットボール部（男子）

私たちの夏の総体は、宇河地区大会を２回戦敗退という結果で終えました。先輩方の成績を上回ることができず、県大会出場という目標を達成できませんでしたが、後悔することなく全力を出し尽くしました。これらの様々な経験をいかして、これからも頑張っていきたいです

バスケットボール部（女子）

私たちは、先輩方の伝統を引き継ぎ、県大会優勝、関東大会３位、沖縄で開催された全国大会においてベスト８という結果を残すことができました。

３年間を振り返ると、楽しいことばかりではなく、つらいときもありました。けれども、仲間とともに苦難を乗り越え、生涯忘れることのない最高の夏の思い出を沖縄でつくることができました。高校に進学しても、全国大会で活躍できる選手に成長できるように頑張りたいと思います。

バレーボール部（男子）

僕たち男子バレーボール部は、県大会優勝を目指して日々練習を積み重ねてきました。今まで僕たちは、つらいことを乗り越えて頑張ってきました。どんなことがあっても後輩たちはちゃんとついてきてくれました。僕たちを支えてくれた保護者がいました。

　最後の大会では、負けてしまったけれど、全員が悔いの残らないように頑張れたので良かったです。今まで僕たちを応援してくれた方々、本当にありがとうございました。

バレーボール部（女子）

昨年の８月、新チームが発足し、その時から私たちの「高さ」は県内トップレベルでした。しかし、他の学校に比べて圧倒的に経験値が低く、思うようなプレーができませんでした。この課題を乗り越えるべく、それから一年間、数多くの練習試合をこなしました。対戦したチームは１都１３県を数えました。他県の上位校のレベルの高さに刺激を受けることで、私たちは仲間とともに日々練習に励み、自己を高めていくことができました。そして、『徹底したオープンバレー』という陽南中のスタイルを確立し、今年７月には、他県の強豪校とも肩を並べて戦えるまでに成長しました。

陽南中として初めて栃木県を制覇し、２４年ぶりの関東大会出場を果たすことができました。この大会では、県代表校としての自覚、勝つことの難しさ、これまでともに戦ってきた仲間の大切さ、など本当に多くのことを学ぶことができました。今まで、辛い思い、悔しい思いをたくさんしてきましたが、それらを乗り越え、この関東大会では全力でプレーすることができました。全国大会出場という目標は達成することができませんでしたが、このチームで目標に向かって戦えたことは、かけがえのない宝物になりました。この経験を生かし、これからも様々な場面で頑張っていきたいと思います。

吉田先生、会沢先生、半田先生、これまで御指導いただき本当にありがとうございました。そして、３年間支えてくださった保護者の方々、応援してくださった方々、本当にありがとうございました。また来年の夏、陽南中学校が関東大会の舞台で活躍することを願っています。